



# ダイバーシティ通信

## 女子学生 インタビュー

理工系というと男子が多いイメージかと思いますが、キラリと輝く女子学生も沢山います！理工系大学に進学した理由や室蘭工業大学で学んでいることなどについてインタビューした内容をご紹介します。「理工系って面白そう!」、「私もやってみたい」と感じる中高生が一人でも増えることを期待しています。

### 建築の魅力は入学してから

そこまで強い気持ちで、室工大に来たわけではありません。高校時代は、映画の影響で放射線技師を目指したこともありましたが、今は建築にのめり込んでいます。

雑誌で建築の図面を確認して、その建築を見に旅行に行きます。それが有名な建築家さんだったらテンションがあがります。1年生の春休みに参加した語学研修では、ドイツを中心に世界遺産の建築を見れて本当に良かったです。

### わくわく、T定規を背負って、設計の授業

専門のコースに分かれる前の1年生のときには、コースに早く分かれたいと思っていたんですが、今思えば、設計の基礎や土木のことも幅広く知ることができて良かったです。最近はソフトウェアを使って設計図を書くことを教えるところも多いですが、室工大では手で書くことも教わります。設計事務所へアルバイトに行ったとき、「室工大は、手で書ける子がちゃんという。」と言ってもらえました。(図面を書くための)「T定規」を初めてもらったときは、わくわくしながら背負って通学しました。

### 卒業研究で新しい駅の形を提案したい!

私は、札幌の真駒内出身です。卒業研究は、地下鉄真駒内駅の設計案を考えています。今の真駒内には地元の人が気軽に集まれる中心的な場所がないので、地下鉄駅が、人が集まるコミュニティになったらいいと思いました。皆さん気にとめないのですが、真駒内駅の裏に山があります。実際に真駒内へ調査に行くと、その山が地元の人に昔から大切にされてきたことを知りました。山の斜面をそのまま駅の構内に取り込む設計を思いつきました。その斜面に、中2階をつくって、カフェや子育てサロンを置くんです。山と街の境界線を崩して、新しい駅の形を提案したいです。

### 建築の世界も変わってきました

設計事務所は、男の世界のイメージがあるかもしれませんが、最近は多くの女性が活躍しています。ただ、建築の世界は、就職後、資格を取得していくのに時間がかかります。そして、資格次第でその後の仕事も大きく変わってきます。なので、女性として、人生設計に悩むこともありそうです。



建築社会基盤系学科  
建築学コース4年生

三上 麗さん

### 理系科目がダメでもなんとかなる

建築コースは、理系と文系、両方の知識が必要になります。正直、理系が苦手でも、入学さえすれば、なんとかなると思います。数学や物理が得意な子がたくさんいるので、助けてもらいました。逆に、文系科目のレポートでは、私が助けたりもしました。建築コースは、集まる学生が多様で、ごちゃ混ぜで面白いですよ!

建築コースは、集まる学生が多様で、ごちゃ混ぜで面白い

## 北海道ダイバーシティ研究環境推進ネットワーク (KNIT)

KNITは、北海道内の6機関(※)が連携し、ダイバーシティ研究環境の推進を目的に活動を行っています。

WEBサイトでは、各種イベントの開催案内や各種ロールモデルの紹介、2020年11月30日から12月4日にかけて開催された「異分野meetup week 2020」の開催報告など様々な情報発信を行っております。

今後も、様々な取組みを予定しておりますので、研究者や中高生の方など、幅広い皆様の参画をお待ちしております。



KNIT WEBサイト : <https://knit.synfoster.hokudai.ac.jp/>

※北海道大学、帯広畜産大学、北見工業大学、株式会社アミノアップ、日東電工株式会社、本学

## ■ 教職員のためのトップセミナー2020 ■

### 科学技術とダイバーシティの新しい関係

ー「第6期科学技術・イノベーション基本計画」に盛り込まれる「ジェンダー・イノベーション」の視点とはー

藤岡 伸子 氏 名古屋工業大学 学長特別補佐 (ダイバーシティ推進担当)、  
大学院教授 (工学研究科社会工学専攻建築・デザイン分野)

2020年11月2日 (月) 13:00~14:30 本部棟3階大会議室



2020年11月2日 (月) に本部棟3階大会議室において、教職員のためのトップセミナー2020を開催しました。

このセミナーは、男女共同参画推進における、教職員の意識改革のための啓発活動として実施するもので、今年度は名古屋工業大学 学長特別補佐 (ダイバーシティ推進担当) である大学院教授 (工学研究科社会工学専攻建築・デザイン分野) の藤岡 伸子先生をお招きし、『科学技術とダイバーシティの新しい関係ー「第6期科学技術・イノベーション基本計画」に盛り込まれる「ジェンダー・イノベーション」の視点とはー』と題してご講演いただきました。

当日は本学の教職員を中心に24名が参加するとともに、北海道大学や北見工業大学、北陸先端科学技術大学院大学、名古屋工業大学へのweb配信を実施しました。

講演ではこれまでの名古屋工業大学における男女共同参画の取り組みについてご紹介いただいた他、後半ではジェンダー・イノベーション (Gendered Innovations) について、その視点、科学技術分野 (STEM) における必要性について具体例を用いて解説いただきました。講演後、参加者からは活発な意見交換が行われ、ダイバーシティへの関心とジェンダー・イノベーションという新しい視点への興味の高まりが窺えました。

**教職員のためのトップセミナー2020**

**科学技術とダイバーシティの新しい関係**  
ー「第6期科学技術・イノベーション基本計画」に盛り込まれる「ジェンダー・イノベーション」の視点とはー

**日** 2020年11月2日 (月) **会** 名古屋工業大学  
**時** 13:00~14:30 (12:30開場) **場** 本部棟3階大会議室

**プログラム**

◆開会挨拶 (13:00~13:05)  
名古屋工業大学 空閑 良典 学長

◆科学技術とダイバーシティの新しい関係ー「第6期科学技術・イノベーション基本計画」に盛り込まれる「ジェンダー・イノベーション」の視点とはー (13:05~14:25)  
名古屋工業大学 藤岡 伸子 学長特別補佐

◆閉会挨拶 (14:25~14:30)  
名古屋工業大学 松田 健次 理事・学務部長

**対象**

◆参加者  
大学・院・部・課・センター・研究所・センター  
◆お問い合わせ  
名古屋工業大学 学長特別補佐 藤岡 伸子 氏  
TEL: 0143-46-5018  
E-mail: shoko@muroran-it.ac.jp  
URL: https://www.muroran-it.ac.jp/ge\_ufr/



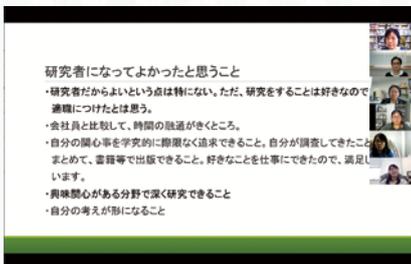
## ■ キャリア形成のためのランチタイムセミナー 拡大版 ■

### 「研究者のススメ、室蘭のススメ」

講師：内海佐和子 (本学もの創造系領域 准教授)  
太田 香 (本学しくみ解明系領域 准教授)  
清末 愛砂 (本学ひと文化系領域 准教授)  
曲 明 (本学ひと文化系領域 准教授)  
澤田 紋佳 (本学しくみ解明系領域 助教)

司会：山路奈保子 (本学ひと文化系領域 教授・男女共同参画推進室長)

2020年12月2日 (水) 12:10~12:45 ZOOMによるオンライン開催



「異分野meetup week2020」の一環として、本学女性教員による公開座談会「キャリア形成のためのランチタイムセミナー拡大版」を開催しました。座談会では、「研究者のススメ、室蘭のススメ」と題し、研究者になって良かったと思うこと、研究という仕事の大変なところやつらいところ、室蘭工業大学や室蘭の良いところなどについて語っていただきました。

今回は、ZOOMを利用したオンラインセミナーとして開催し、本学の学生・教職員・若手研究者だけではなく、他大学の学生・教職員を含めて、31名の参加がありました。参加者からは「研究者のネットワークを広げるきっかけにしたい。」「和やかに楽しい座談会だった。」等の感想が寄せられました。

**拡大版** キャリア形成のためのランチタイムセミナー

**「研究者のススメ、室蘭のススメ」**

◆開催日時  
2020年12月2日 (水) 12:10~12:45

◆開催場所  
ZOOMによるオンラインセミナー

◆参加者  
学生・教職員・若手研究者 等

◆講師  
内海 佐和子 (もの創造系領域 准教授)  
太田 香 (しくみ解明系領域 准教授)  
清末 愛砂 (ひと文化系領域 准教授)  
曲 明 (ひと文化系領域 准教授)  
澤田 紋佳 (しくみ解明系領域 助教)  
山路 奈保子 (ひと文化系領域 教授)

◆お問い合わせ  
名古屋工業大学 男女共同参画推進室  
TEL: 0143-46-5018  
E-mail: shoko@muroran-it.ac.jp  
URL: https://www.muroran-it.ac.jp/ge\_ufr/



### ダイバーシティ通信 第13号 (2021年3月)

国立大学法人 室蘭工業大学 男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット (UFR)  
〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号 TEL: 0143-46-5018 / FAX: 0143-46-5032  
E-mail: ufr@mmm.muroran-it.ac.jp URL: https://www.muroran-it.ac.jp/ge\_ufr/

本学の男女共同参画推進を応援して下さる個人・企業からのご寄付を受け付けております。詳しい手続きは下記URLをご覧ください。  
[https://www.muroran-it.ac.jp/ge\\_ufr/kifu.html](https://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/kifu.html)  
ぜひご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

本誌および本学の男女共同参画等についてのご意見・ご要望をUFRまでぜひお寄せください。

男女共同参画推進室  
Office for Promotion of Gender Equality

**女性研究者**  
**支援ユニット**  
Unit for Female Researchers